

2021年度 現代経営学応用研究(グローバル戦略)

担当：ボストン・コンサルティング・グループ（植田、長谷川、萩尾）

1. テーマと目標

“アフターコロナにおけるグローバル戦略構築・実践での課題”

・コロナ禍中からその先の時代を見据え、グローバル企業としてどのように戦っていけばよいのか？

・企業として、こういった大変革の時代だからこそ、何をすべきか？

・実戦の場で直面する課題は何か？それにどう対処すべきか？

これらの論点を、戦略思考とコンサルティング経験に基づき議論しながら、掘り下げていきたい

2日間の講義を通じて、戦略構築のための視座と実戦スキルを磨いていく

2. 授業の概要と計画

第1日目： 「グローバル競争の現状とチャレンジ」

4月10日（土） 3-6時限 オンライン（Zoom開催）

（講義内容）

- 変化の激しい時代の経営戦略構築アプローチ
- パーパスに基づいて企業を運営する
- デジタル・トランスフォーメーション戦略
- カーボンニュートラルを基軸とした社会貢献、サステナビリティの追求

第2日目： 「グローバル戦略の実践」

4月17日（土） 3-6時限 オンライン（Zoom開催）

（講義内容）

- 新しい時代の組織と人材マネジメント・グローバルガバナンスの深耕
- 危機下における企業変革

（クラス討議）

- 新ビジネスプラン・コンテストⅠ
- 新ビジネスプラン・コンテストⅡ

講義の進め方は、以下の通り。

(1) 講義

実際のコンサルティングの経験・事例からの示唆・学びを中心に基本コンセプトを解説する。

(2) クラス討議（ケースディスカッション等）

受講者は、あらかじめ提示された課題に対して、授業当日までに準備を行う。当日は、講義の内容も踏まえながら、各論点に対してクラス全体でディスカッションを行い、経営者としての意思決定プロセスを疑似体験する。なお、受講者の積極的参加を前提とした討議形式のため、議論への活発な参加と貢献が期待される。

3. 成績評価と基準

- 議論への貢献 20%：実践性を重視する講座として議論への貢献として発言回数を評価する
- 事前課題の提出 30%：中長期を見据えた視点での問題意識、論理展開になっているかどうかを評価する
- 到達度確認 50%
 - 各回授業での発言の質 20%：授業の中で発言を持って講義内容のポイントを理解しているかどうか
 - 持ち帰りの確認レポート 30%：講座内容である 2020 年代を見据えた企業の課題設定を正確にできるか

欠席および課題未提出は、特別な理由がない限り減点の対象とする

4. 履修上の注意

- 受講者は、クラス出席前に指定された事前課題を準備した上でクラスに臨んで下さい。
- 講師／参加者双方向のワークショップ式講義を行うため、議論への活発な参加と貢献が期待される。
- 事前に履修が必要な科目は特に無い。

5. 事前課題

事前課題は講義日の2週間前までに連絡します。講義日までに準備し、当日、課題を提出して下さい。

6. オフィスアワー・連絡先

電子メールにて質問・相談は随時受け付ける。

Hisasue.kurumi@bcg.com (久末くるみ)